

支出項目	要請・陳情活動費
------	----------

NO	月日	内 容		支 出 額	証明書類	
		品目	支出先		領収書 番号	私 証 明 書 番 号
1	7月5日	防衛省に対する要望活動及び勉強会実施に係る宿泊料(木村隆洋 ほか5名)	(株)相鉄ホテルマネジメント	87,660	1	
2	7月5日	防衛省に対する要望活動及び勉強会実施に係る宿泊料 振込手数料	(株)青森銀行	660	2	
3	7月24日	防衛省に対する要望活動及び勉強会実施に係る旅費(木村隆洋 ほか5名)	弘南観光開発(株)	187,300	3	
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
月 小 計				275,620		

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	要 請 ・ 陳 情 活 動 費	領 収 書 番 号	1
別紙のとおり			
支出目的・内容	防衛省に対する要望活動及び勉強会実施に係る宿泊料（木村隆洋 ほか5名）		
備 考			

領 収 書
RECEIPT

相鉄フレッサイン東京赤坂

Sotetsu Fresa Inn Tokyo-Akasaka

TEL 03-5573-2031 FAX 03-5573-2035

https://fresa-inn.jp/akasaka/

株式会社相鉄ホテルマネジメント

お部屋番号
ROOM No.

お名前
NAME

1201

Mr. 弘前市議会 会派 創和・公明 様
Ms.

1/1

到着日 ARRIVAL	出発日 DEPARTURE	人数 PERSON(S)	発行日 ISSUED	備考 REMARKS
2023/7/26	2023/7/27		2023/8/24	

日付 DATE	お部屋 ROOM	摘要 DESCRIPTION	料金 CHARGES	お預り金 CREDITS
7/10		当座預金		87,660
7/26	1201	室料 14610x 1	14,610	
7/26	1202	室料 1	14,610	
7/26	1501	室料 1	14,610	
7/26	1502	室料 1	14,610	
7/26	1503	室料 1	14,610	
7/26	1504	室料 1	14,610	
総合計 TOTAL		料金 CHARGES	お預り金 CREDITS	ご返金額 REFUND
		87,660	87,660	0

なお、お勘定には税金が加算されております。
Tax are added to your bill.

ご署名
SIGNATURE

ご住所
ADDRESS


会社名
COMPANY

059511-DB
934

印紙税申告納
付につき横浜中
税務署承認済

ありがとうございました。またのご利用をお待ち申し上げます。
Thank you for patronage. We look forward to serving you again.

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	要 請 ・ 陳 情 活 動 費	領 収 書 番 号	2
<div style="text-align: center;">  <p>お振込み 05-07-05 207053 振込金額 ￥87,660 手数料 ￥660</p> <p>カ) ソウテツホテルマネット様 ソウワコウメイ タイヒョウ ウ マカナエ ヒロヒテ” 様</p> </div>			
支出目的・内容	防衛省に対する要望活動及び勉強会実施に係る宿泊料 振込手数料		
備 考			
振込手数料 660円を計上			

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	要 請 ・ 陳 情 活 動 費	領 収 書 番 号	3
---------	-----------------	-----------	---

L. NO 0049154

2023年7月24日

領 収 証

弘前市議会倉和公明 様

摘 要	数量	単 価	金 額			
7/26 JR料金(弘前18号特急乗車)	5	7,330			36650	
7/27 " " 25号(東京-新青森)	6	7,330			43980	
7/26 JR運賃(弘前~東青森区内往復)	5	19,200			96000	
7/27 " 片道(東青森区内~弘前)	1	10,670			10670	
合 計					¥187300	



検 印
担 当

上記金額正に領収致しました。(消費税等含む)

弘前市大字駅前2丁目1番地2



弘南観光開発株式会社

原 田 篤 久

取締役社長 芦 田 忠 徳

TEL 0172-36-5111(代)

FAX 0172-36-3312

支出目的・内容	防衛省に対する要望活動及び勉強会実施に係る旅費(木村隆洋 ほか5名)
---------	------------------------------------

備 考

7/26 弘前駅~新青森駅~東京駅~御茶ノ水駅~市ヶ谷駅

7/27 東京駅~新青森駅~弘前駅

注)石山敬は、7/26に現地で合流して宿泊し、7/27の東京駅から乗車したため、同駅以降に係る旅費のみを計上している。

支出項目	調査研究費
------	-------

NO	月日	内 容		支 出 額	証 明 書 類	
		品目	支出先		領収書 番 号	私 証 明 書 番 号
1	1月4日	行政視察実施に係る宿泊料(蒔苗博英ほか9名)	弘南観光開発(株)	177,000	4	
2	1月4日	行政視察実施に係る旅費(蒔苗博英ほか9名)	弘南観光開発(株)	425,400	5	
3	1月12日	行政視察実施に係る駐車料金(竹浪敦、石山敬)	新青森駅西口駐車場	3,680	6	
4	1月12日	行政視察実施に係るガソリン代	竹浪 敦	1,600		様式 3 No.1
5	1月12日	行政視察実施に係るガソリン代	石山 敬	2,400		様式 3 No.2
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
月 小 計				610,080		

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	調 査 研 究 費	領 収 書 番 号	4

L No 0050451

2024年 1 月 14 日

領 収 証

弘前市議会
会派・創和・公明 様

摘 要	数量	単 価	金 額
10% 宿料 (村営バス・ホテル等)	10	8100	81000
10% 宿料 (村営バス・ホテル等)	10	9600	96000
10% 対象額 ￥			
内消費税額 ￥			
合 計			177000



上記金額正に領収致しました。(消費税等含む) 登録番号: T1420001009055

弘前市大字駅前2丁目1番地2



弘南観光開発株式会社

原 田 篤 久

取締役社長 芦 田 忠 徳

TEL 0172-36-5111(代)
FAX 0172-36-3312

支出目的・内容	行政視察実施に係る宿泊料 (蒔苗博英 ほか9名)
備 考	

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	調査研究費	領収書番号	5
別紙のとおり			
支出目的・内容	行政視察実施に係る旅費（蒔苗博英 ほか9名）		
備 考			
1/10 新青森駅～上野駅～日立駅 1/11 日立駅～上野駅～白岡駅 1/12 白岡駅～大宮駅～新青森駅			

2024年 1月 4日

領 収 証

弘前市議会議派・創和・公明 様

摘要	数量	単価	金額			
10 JR乗車券(新青森~上野)	10	10340				103400
10 JR新青森特急券IKC163(新青森~上野)	10	6920				69200
10 JR乗車券(上野~日立)	10	2640				26400
10 JR特急券TUE-515号(上野~日立)	10	1580				15800
10%対象額 ¥						
内消費税額 ¥						
合計						214800



検印
担当

上記金額正に領収致しました。(消費税等含む) 登録番号:T1420001009055

弘前市大字駅前2丁目1番地2



弘南観光開発株式会社

取締役社長 原田篤久
菅田忠徳

TEL 0172-36-5111代
FAX 0172-36-3312

2024年 1月 4日

領 収 証

弘前市議会議派・創和・公明 様

摘要	数量	単価	金額			
11 JR乗車券(日立~白岡)	10	2310				23100
10 JR特急券TUE-52号(日立~上野)	10	1580				15800
12 JR乗車券(白岡~大宮)	10	240				2400
" (大宮~新青森)	10	10340				103400
10 JR新青森特急券IKC163(大宮~新青森)	10	6590				65900
10%対象額 ¥						
内消費税額 ¥						
合計						210600



検印
担当

上記金額正に領収致しました。(消費税等含む) 登録番号:T1420001009055

弘前市大字駅前2丁目1番地2



弘南観光開発株式会社

取締役社長 原田篤久
菅田忠徳

TEL 0172-36-5111代
FAX 0172-36-3312

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	調 査 研 究 費	領 収 書 番 号	6																
<p>新青森駅西口駐車場 西口管理室 017-752-1621 全て消費税10%適用対象 登録番号：T4000020022012</p> <p>新青森駅西口駐車場 西口管理室 017-752-1621 全て消費税10%適用対象 登録番号：T4000020022012</p> <p>領 収 証</p> <p>入車日時 2024年01月10日 09時01分 出車日時 2024年01月12日 12時46分 No.12-000038 券No.01-991704</p> <p>領 収 証</p> <p>入車日時 2024年01月10日 09時15分 出車日時 2024年01月12日 12時47分 No.11-000041 券No.01-991719</p> <table><tr><td>駐車料金 (一般車)</td><td>1840円</td><td>駐車料金 (一般車)</td><td>1840円</td></tr><tr><td>料金計</td><td>1,840円</td><td>料金計</td><td>1,840円</td></tr><tr><td>投入現金</td><td>1,840円</td><td>投入現金</td><td>2,000円</td></tr><tr><td>釣銭額</td><td>0円</td><td>釣銭額</td><td>160円</td></tr></table>				駐車料金 (一般車)	1840円	駐車料金 (一般車)	1840円	料金計	1,840円	料金計	1,840円	投入現金	1,840円	投入現金	2,000円	釣銭額	0円	釣銭額	160円
駐車料金 (一般車)	1840円	駐車料金 (一般車)	1840円																
料金計	1,840円	料金計	1,840円																
投入現金	1,840円	投入現金	2,000円																
釣銭額	0円	釣銭額	160円																
支出目的・内容	行政視察実施に係る駐車料金 (竹浪敦 ほか1名)																		
備 考																			
1/10~1/12 新青森駅西口駐車場利用																			

車名	██████████
車両番号	██████████
使用者	竹浪 敦

令和6年1月分 ガソリン代計算書 (No.1)

NO	月日	支出項目	目的	区間	メーター終始 (自)~(至)	走行距離 (A)	ガソリン代 (A)×25円
1	1月12日	1	行政視察実施に係るガソリン代	弘前~新青森駅~弘前	88,127 km 88,191 km	64	1,600
2					km km		
3					km km		
4					km km		
5					km km		
6					km km		
7					km km		
8					km km		
9					km km		
10					km km		
11					km km		
12					km km		
13					km km		
14					km km		
15					km km		
合 計						64	1,600

※支出項目

- | | |
|---------|------------|
| 1 調査研究費 | 4 広聴費 |
| 2 研修費 | 5 要請・陳情活動費 |
| 3 広報費 | 6 会議費 |

車名	
車両番号	
使用者	石山 敬

令和6年1月分 ガソリン代計算書 (No.2)

NO	月日	支出項目	目的	区間	メーター終始 (自)~(至)	走行距離 (A)	ガソリン代 (A)×25円
1	1月12日	1	行政視察実施に係るガソリン代	弘前~新青森駅~弘前	16,698 km 16,794 km	96	2,400
2					km km		
3					km km		
4					km km		
5					km km		
6					km km		
7					km km		
8					km km		
9					km km		
10					km km		
11					km km		
12					km km		
13					km km		
14					km km		
15					km km		
合 計						96	2,400

※支出項目

- | | |
|---------|------------|
| 1 調査研究費 | 4 広聴費 |
| 2 研修費 | 5 要請・陳情活動費 |
| 3 広報費 | 6 会議費 |

支出項目		広報費				
NO	月日	内 容		支 出 額	証 明 書 類	
		品目	支出先		領収書 番 号	支 払 証 明 書 番 号
1	3月14日	会派議会報告紙 作成料	やまと印刷(株)	712,800	7	
2	3月14日	会派議会報告紙 ポスティング代	ワイエス(株)ミッド事業部	793,700	8	
3	3月14日	会派議会報告会 広告料	(株)陸奥新報社	104,500	9	
4	3月26日	会派議会報告会 会場使用料(弘前市立観光館)	弘前市長	14,800	10	
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
月 小 計				1,625,800		

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	広 報 費	領収書番号	7
---------	-------	-------	---

領 収 証

No 89629

発行日 令和6年3月14日

弘前市議会議員会派 倉和・公明 様

領 収 金 額	4	7	1	2	8	0	0
---------	---	---	---	---	---	---	---



但 市議会公報印刷代と
上記金額正に領収いたしました。

現金(振込)
小切手
手形 (/)
振込

内訳
売上対象額
消費税10%
立替金等

やまと印刷株式会社
〒036-8061 弘前市神田4丁目
TEL (0172) 34-4111代
登録番号 T1420001009567



担 当

支出目的・内容	会派議会報告紙 作成料
---------	-------------

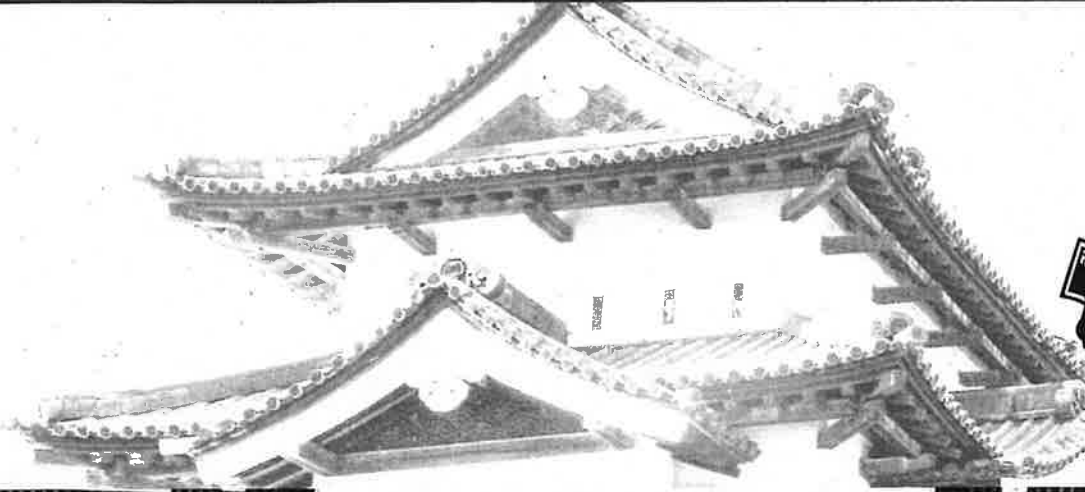
備 考

9. 60円 × 67, 500部 × 1. 10

弘前市議会議員・会派

創和・公明の市議会だより

みなさんの声を市政に



会長あいさつ

創和・公明 会長 蒔苗 博英



、弘前市議会会派創和・公明の会長を務めております蒔苗博英です。昨年4月、弘前市議会議員選挙が挙行され、我々は10人で会派創和・公明を結成しました。

この度は、我々の活動の一端を市民の皆様にお知らせするべく、「創和・公明の議会だより」を発行させて頂きました。

昨年、新型ウィルスの感染法上5類に分類され、やっと当たり前の日常を取り戻しつつあります。しかし、約3年間に渡るコロナによる制限のある暮らしは、私たちの市民生活に

多大な影響を与えました。未だにその影響は大きいものと考えております。それに加え、世界情勢の変化により、物価高騰・燃料高騰など市民皆さんの暮らしは大変厳しい状況にあると認識しております。

会派創和・公明は皆さんのお一人お一人のお声を丁寧に聞き、市政に反映させていくことが、議会活動の上で何よりも大切であると考えております。今後も、これまで以上に、市民生活向上を目指しながら会派活動を行って参りますので、何卒よろしく願いいたします。

なお、3月27日（水）18時から創和・公明議会報告会を行いますので、多数の皆さまのご参加をお待ちしております。（詳細は裏面にて）

清野 一榮 議員



今後の陸上自衛隊再編計画について

岩手県にある偵察戦闘大隊の増員に伴い、岩手駐屯地の戦車大隊（約220名）及び弘前駐屯地の偵察隊（約160名）が

廃止となった。また、青森、秋田、弘前の普通科連隊合わせて10名及び八戸駐屯地等後方支援連帯約50名が減員となった。

国内全体としては、南西地域における防衛体制を強化するため、第15旅団を師団に改編するとともに、各種事態に即応し、実効的かつ機動的に抑止及び対処しうるよう、その他の8個師団、5個旅団、1個機甲師団については、機動運用を基本とする。

また、専門的知識を備えた空挺部隊、水陸機動部隊、空中機動部隊を機動的に運用する。

こうした施策の前提として、組織の最適化を徹底するとともに、中長期的な体制の在り方を検討する。

尾崎 寿一 議員



議会改革にむけた取り組みについて

昨年4月の市議選改選に伴い、新たに弘前市議会議長に選出された尾崎寿一です。これ

からも弘前市議会として、市民の皆さんに開かれた、市民の皆さんに議会活動を知って頂くように議会改革を進めていくことが必要であると認識しております。そのような思いで、昨年、議員皆さんと話し合いながら、10人の委員による「議会改革特別委員会」を立ち上げました。本格的な議論に関してはこれからですが、議会の見える化、開かれた議会を目指していけるよう努力して参りますので、今後ともよろしくお願い致します。

外崎 勝康 議員



日立市天気相談所の取組

日立市天気相談所の誕生は、1952年（昭和27年）です。

理由として、日立鉾山により煙毒が無くなったことにより、観

測所を日立市へ移管したのが、日立市天気相談所の始まりです。

1953年（昭和28年）気象庁から予報業務許可（第2号）取得し、市役所の総合観測所に観測機器による観測を、開設以来70年間24時間休みなく続けています。

日立市として市内に合計7観測所を設置しており、独自の天気予報を発表しています。更に防災行政無線を全戸に受信機を設置し速やかに全市民に天気情報・防災情報等をお知らせしています。全国トップの天気相談所であると思

います。近年、想定を超える天気の激変があり、それに対応するためにも相談所の意義はとて大きく、今後さらに重要な部署になると思



令和5年8月9日～11日

愛知県豊橋市、滋賀県東近江市にて
会派行政視察



令和5年

12月21日

～22日



北海道

札幌市にて

令和6年

1月10日

～12日

茨城県日立市、

埼玉県

白岡市にて

政務活動調査



木村 隆洋 議員



防衛省へ防衛議 連としての陳情 について

一昨年、弘前市議有志による防衛議員連盟を結成した。その目的は陸上自衛隊弘前駐屯

地の充実を図るものである。

昨年、弘前市長を始め市内各種団体とともに陸上自衛隊弘前駐屯地の体制維持・強化に関する要望活動を防衛省に行った。弘前駐屯地の偵察隊は盛岡市にある戦車大隊に統合され、弘前駐屯地からは約100名ほどの自衛隊員が減員となる。これは地域経済にとっても、多大なマイナス要因となる可能性が高い。弘前駐屯地は民間による誘致活動により開設された経緯もあり、地域にとっては無くてはならない存在である。今後も防衛議連として、弘前駐屯地の更なる体制強化に向けて活動を続けていく。

石山 敬 議員



豊橋市バイオマス利 活用センターについて

当該施設では、下水汚泥、し尿・浄化槽汚泥、生ごみ（以下複合バイオマス資源と称する）を資源とする複合

バイオマスエネルギー化施設として、バイオマスの100%エネルギー化やCO₂を削減することで、エネルギーの地産地消や地球温暖化防止対策など環境の保全に寄与している。当該施設では複合バイオマス資源を処理することでメタンガスから電力、発酵後汚泥から炭化燃料を生成して実用的なエネルギーへの活用を実現しています。

当市では、家庭系・事業系生ゴミに加えて、稲わら、りんご搾りかすなど、農業からの植物残さも多数発生していることから、今後のゴミ減量化と資源化を図るためにも、今回の施設は大変重要だと感じました。

畑山 聡 議員



中学校と地域の 部活動の連携

白岡市の中学生の部活動の在り方について研修。部活動はスポーツや文化等に親しみ、健康で豊かな人生

の礎となる大切な機会である。

ところが、教職員の業務の多忙化は授業に影響を与え、教職志望者の減少の要因になっている。そこで、白岡市では中学校部活動を原則としながら地域部活動との連携に取り組んでいる。地域人材の確保や費用負担の在り方、運営団体との連携等の課題に対して、保護者や地域の方々の協力を得ながら段階的に「中学校部活動」と「地域部活動」の連携を活性化し「持続可能な部活動の推進」や「教職員の働き方改革の推進」だけではなく、「地域と学校との連携・協働活動の充実」を図ることを目指している。

蛸名 正樹 議員



札幌市の除排雪の取り組みについて

昨年12月22日、札幌市の雪対策について行政視察してきました。

札幌市は人口が約197万人、除排雪延長が約5,400km、除排雪予算が260億円と弘前市と規模の違いはありますが、参考となる事例が数多くありました。

まずは予算の確保について、当初予算から過去10年の実績から260億円の予算措置がされていること、そして排雪費に軸足を置いた予算となっていることや融雪剤にはさび防止剤を使っていること、またロードヒーティングは効果や維持費の面から見直していることなど、除排雪体制が変化に対応した柔軟性のあるものとなっていました。

弘前市の雪対策についても、当初予算措置やもっと排雪に軸足を置いたものとなるよう提言していきます。

竹浪 敦 議員



札幌市の「SDGs未来都市計画」について

令和5年12月21日札幌市にて「SDGs未来都市計画」を視察して参りました。

今も人口増加が続く札幌市ならではの政策が多く盛り込まれていますが、特に注目したのが寒冷地・雪国ならではのエネルギー対策です。例えば市の中心街を燃やせる廃材を使用し、熱を通すことで全体の暖房燃料コストを削減することや、住居に関しても高気密高断熱を取り入れた住宅に補助金を出して長期に渡って個人の暖房費を抑えることに重点を置いています。弘前市も同じ雪国として古い住宅や街並みを活用することも大切ですが、これからの世代の為にこうした長期に渡って有効なエネルギー対策を提言して参ります。

志村 洋子 議員



各課連携によるフレイル対策事業について

フレイルとは、加齢により心身機能が低下した状態のこと。

長寿命ランキングで男女とも上位に位置する滋賀県。その中でも東近江市では長寿福祉課という部署があり、計画的に健康寿命の延伸に取り組んでいる。高齢者にアンケートを実施し、保健センターや地域包括支援センターなど、いくつもの課で連携をして介護予防事業を行っている。フレイルの予防対策として、パタカラ教室やスクエアステップ教室など出前講座を開催し、市民が積極的に参加できるよう工夫をしているとのこと。さまざまな人との交流が参加者の生きがいとなり介護予防にもつながっている。短命県返上を掲げる青森県でも、市民の意識啓発に取り組んで行きたい。

議会報告会開催のお知らせ

当会派創和・公明では、これまでの市政運営等の取り組みについて、下記のとおり報告会を開催することになりましたので、皆様多数のご来場をお待ちしております。

記

日時 3月27日(水)
18:00 から

場所 弘前市立観光館
多目的ホール

住所 弘前市大字下白銀 2-1

発行 会派 創和・公明
代表者 蒔苗 博英
連絡先 木村 隆洋

E-meil ishitaka620@gmail.com

別記様式第1号（第6条関係）

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	広 報 費	領収書番号	8

領 収 証

No. 000724

会派創和・公明 様

入 金 日			
3	24	3	14

	百万		千		円		
	¥	7	9	3	7	0	0

上記の金額正に領収致しました

現金 小切手 振込 相殺

摘要 チラシ配布料として DM宅配料として クリッパー掲載料として



ワイエス株式会社 ミッド事業部

- 青森(営) 〒038-0042 青森市新城字福田57番地 TEL (017) 788-4471
- 弘前(営) 〒036-0233 平川市日沼富田19-7 TEL (0172) 57-3588
- 五所川原(営) 〒038-3107 つがる市柏稲盛岡本94 TEL (0173) 26-7777

取 扱

本領収証は社印及び取扱者印のないもの及び金額訂正のものは無効です

支出目的・内容	会派議会報告紙 ポスティング代
備 考	
令和5年度弘前市議会議員会派創和・公明議会報告紙 市内每户配付 @5.5円(単価)×54,492部(配付部数) ※郊外エリア @33円(単価)×12,783部(配付部数)	

別記様式第1号 (第6条関係)

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	広 報 費	領収書番号	9
---------	-------	-------	---

111765

2024 年 3 月 31 日締

弘前市議会 会派「創和・公明」 様

領 収 書
¥ 104,500 -

但し 広告料として(現金・小切手・振込・手形・相殺)
上記の金額正に領収致しました。

内 訳

税抜金額	95,000
消費税額等(10%)	9,500



領収日 2024 年 3 月 14 日

係



係印のないものは無効です

株式会社 陸奥新報社



〒036-8356 青森県弘前市下白銀町2の1
TEL 0172(34)3111
登録番号 T4420001009556

支出目的・内容	会派議会報告会 広告料
備 考	
陸奥新報 令和6年3月25日付 1面	

弘前市議会
「会派 創和・公明」
議会報告会 開催のお知らせ

日時

3月27日(水) 18:00~

会場

弘前市立観光館多目的ホール

弘前市大字下白銀2-1

皆様多数のご来場をお待ちしております。

問い合わせ



石山 敬 ☎090-4310-8404

ishitaka620@gmail.com

領 収 書 貼 付 用 紙

支 出 項 目	広 報 費	領収書番号	10
別紙のとおり			
支出目的・内容	会派議会報告会 会場使用料（弘前市立観光館）		
備 考			

令和 05 年度

036-8072 弘前市清野袋4-4-9 弘前市議会会派 創和・公明 弘前市議会会派 創和・公明 様	納入通知書兼領収書 (<input type="checkbox"/> 証券等払込書兼領収書)				
	加入者名	弘前市会計管理者	口座番号	02260-6-961322	
	2023 第 KAN 号 149	弘前市清野袋4-4-9 弘前市議会会派 創和・公明 様			
<p>【納入場所】</p> <p>1 以下の金融機関は国内に所在する本店・各支店で納付できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(株)青森銀行 ・(株)みちのく銀行 ・(株)秋田銀行 ・青い森信用金庫 ・東奥信用金庫 ・青森県信用組合 ・つがる弘前農業協同組合 ・津軽みらい農業協同組合 ・相馬村農業協同組合 <p>2 以下の金融機関は、東北6県に所在する店舗で納付できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東北労働金庫 ・ゆうちょ銀行・郵便局 <p>3 上記以外の納付可能場所は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・弘前市役所 ・岩木総合支所 ・相馬総合支所 ・市役所各出張所 <p>※総合行政窓口（ヒロロ内）・市民課 城東分室では納付できません。</p> <p>納付についてご不明な点がある場合は、この納入通知書兼領収書を発行した各施設にお問い合わせください。</p>	納入目的	施設利用料として			
	年度	令和5年度	会計	一般会計(現年)	
	所属	090100	観光課		
	款	15	使用料及び手数料		
	項	01	使用料		
	目	05	商工使用料		
	節	01	商工使用料		
	細節	02	商工使用料(観光課)		
	細々節	01	観光館使用料		
	金額	14800 円			
納期限	令和 6年 3月 26日				
<p>上記の金額を弘前市 指定金融機関 指定代理金融機関に納入してください。 収納代理金融機関 出納員 令和 年 月 日 弘前市長</p>					
領収書	領収日付印				
上記の金額を領収しました。					

青森県弘前市

(納付者保管)